



～ミッドランド市体験記～

阿久比高校3年 岩本 空大

ミッドランド市への派遣を通じて、ミッドランド市にはすごく優しくて明るい人が多いなと感じました。お店の店員さんや、近くに並んでいた人に話しかけられたり、街を歩いているだけでもたくさんの人と挨拶や軽い会話が始まるなど、日本ではあまりないとても貴重な体験をしました。また、ある作業をしている時に僕が手こずっていたら、近くの人が手伝ってくれました。他人だからと見て見ぬ振りをせず、助けてくれるミッドランド市の人はとても優しいなと感じました。



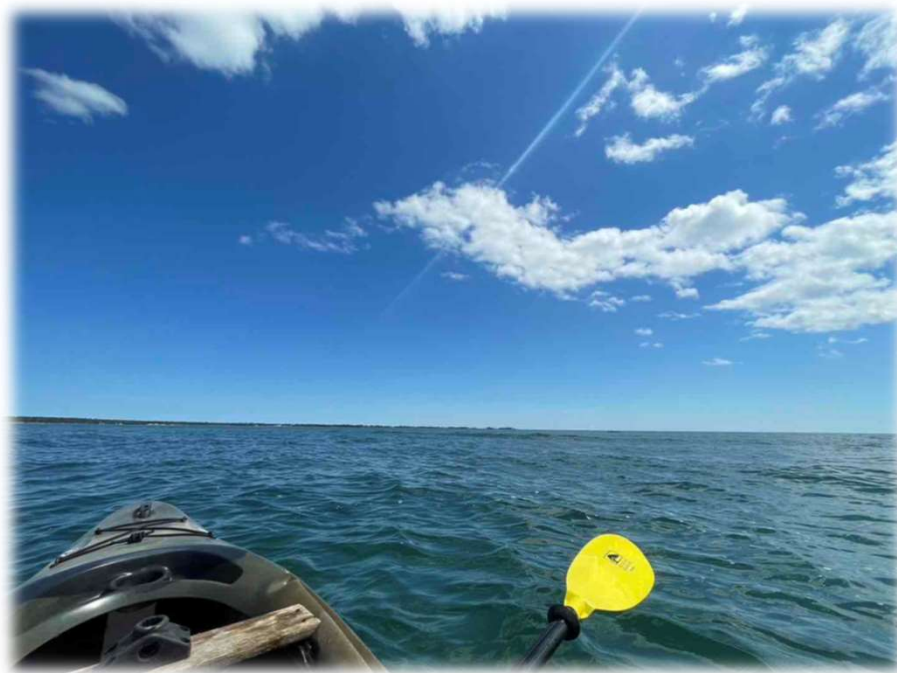
そのような方が多いからなのか、ミッドランド市には、ゴミがほとんど落ちておらず、家の前の芝や木も整備されており、とても生活しやすい環境が整っていました。

他にも、観光スポットが沢山あり子供連れの家族が多くいました。自然が豊かで、夏は日本ほど暑くなく過ごしやすい快適な気候で、それを生かして体を動かせるアクティビティがたくさんあったり、自然について勉強できる施設があったりと、子育てしやすい街と呼ばれる理由がよくわかりました。



派遣期間中に一番印象に残っていることは、五大湖の一つであるヒューロン湖に行ってカヤックをしたことです。対岸は一切見えず、見えるのは水平線で、まるで海のような広さにとても驚きました。

すごくたくさんの方がおり、泳いでいる人がいたり、BBQをしていたり、水上バイクで楽しそうに走っていたり、ウェイクボードをしている人もいたり、アメリカでのウォータースポーツの人気の高さがわかりました。



当たり前ですが、水を舐めても塩味はしませんでした。

学校の教科書で習っていた五大湖を実際に自分の目で見る事ができたのはとても貴重でいい体験でした。



言語がまったく違うため、苦勞や失敗をすることもたくさんありました。例えば「明日の朝は7時15分に出発ね」と言われたのに、「fifteen」と「fifty」の発音が似ているため聞き間違えてしまい、出発時間を大きく過ぎてしまったことがありました。ホストファミリーには、聞き間違えていて、出発時間を勘違いしていたことを伝えると、「全然大丈夫だよ」と許してくれて、より丁寧に伝えるようにしてくれました。僕は、この失敗をきっかけに、大事なことは自分の口で言い直して確認をするようにしました。そのおかげで、このような失敗は一回だけで済みました。

失敗をしたことで、同じ失敗を繰り返さない方法を学ぶことができたので、すごくいい体験だったなと思います。



今回の派遣を通じて、ミッドランド市や市民の良さをとてもよく知ることができ、ミッドランド市を好きになりました。

この経験を周りの人たちに伝えることで、ミッドランド市に興味を持つ人、好きになってくれる人を少しでも増やせるよう、また、外国人に対して偏見を持つ人を少しでも減らせるように貢献したいと思います。